

# 特定非営利活動法人 じゅうにんという 十人十色

## 企業プロフィール

所在地 鳥取県鳥取市

創立 平成17年(2005年)

業種 社会福祉事業  
(しょうがい者福祉事業、高齢者福祉事業等)

従業員数 30人 (2023.1.1現在)



## 定年・継続雇用

定年年齢 70歳

定年後の継続雇用 就業規則等や話し合いにより、より長く働けるよう多様な勤務形態の設定

現在の最高年齢者 82歳  
職務内容：しょうがい者の作業所「789(なんやこの) 作業所・生活介護」利用者の活動支援及び見守り

## 年齢別従業員数

- 正規従業員 15人
- 非正規従業員 15人

59歳以下	12人 (40.0%)
60~64歳	2人 (6.7%)
65~69歳	6人 (20.0%)
70歳~	10人 (33.3%)

## 事例のポイント

1

### 制度の整備

定年の引き上げや継続雇用制度の拡充、希望に応じた柔軟な勤務制度の導入により、長く働くことができる制度を整備

2

### 意欲・能力の維持向上

特性に合わせた業務転換や地域住民とのコミュニケーションの推進により、高齢職員の活躍できる環境を構築

3

### 作業環境の改善、 健康管理、安全衛生等

介護サポート設備の導入や健康管理・安全意識の強化により、職員の業務パフォーマンス向上



介護ロボット導入による負担軽減

## 課題

## 改善内容・効果

1

活用方針・活用戦略  
仕事内容・就労条件  
制度の整備

法人の「生涯現役」の方針を基に、いつまでも長く働き続けられる職場づくりが求められていた。

定年を65歳から70歳に引き上げ、定年後は基準を設けて上限なく再雇用する制度とした。

再雇用の際は、個別に家庭環境や身体状況等に応じた労働条件や職務内容を定めており、本人の希望を聞いたうえで、より長く働けるよう短時間勤務制度を取り入れるなど、多様な勤務形態を導入している。

2

仕事内容・就労条件  
意欲・能力の  
維持向上

体力的に難しい作業に従事する高齢職員への配慮やコミュニケーションの推進の取組を検討していた。

高齢職員の特性を活かし、力仕事及び危険業務から軽作業へ業務転換した。そして体力的に力仕事が難しい職員は、古着物・帯をほどこきトートバッグ等に仕立て直す作業など、高齢者のセンスや器用さを活かすことができる業務に転換している。

法人主催の「といる祭り」にて、高齢職員からアイデアを出してもらっている。

3

仕事内容・就労条件  
作業環境の改善  
健康管理  
安全衛生等

介護業務による負担の軽減や健康管理、事故防止対策の強化を図ることが課題であった。

介護業務の身体的負担軽減のため介護ロボットを導入した。また、腰痛防止ベルトなど複数の腰痛防止グッズを整備し、職員個人の事情に合わせたサポートを行っている。

高齢職員の中で運転が難しい職員の送迎は理事長が自ら行っている。また、交通安全協会主催の「セーフティラリー」に参加し、組織全体の安全意識の向上を図っている。

「高齢社員の戦力化に向けて、専門家に相談したい・・・！」

70歳雇用推進プランナー・高齢者雇用アドバイザーにご相談ください！

全国に配置されている社会保険労務士・中小企業診断士等の資格をもった専門家が企業に対し、

相談・助言・提案などを行っています。詳しくはコチラ

[https://www.jeed.go.jp/elderly/employer/advisory\\_services.html](https://www.jeed.go.jp/elderly/employer/advisory_services.html)